

学校法人日通学園 流通経済大学 第3回特別シンポジウム

オンデマンド配信

災害発生時、 物流はどのように対応するか

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、人的、物的に様々な被害をもたらしました。物流においても、避難所への物資到着の遅延や、部品・原材料等の調達停滞によるサプライチェーンの途絶など、その脆弱性を明らかにするものでした。

東日本大震災発生後、政府、あるいは企業等は、災害に強い物流システムの構築に向けて、様々な検討をし、体制構築を図ってきています。物流対応は、その後の大規模災害発生の際に、重要な社会的課題ともなっており、体制の整備も進んできました。しかしながら、今後発生が予測される南海トラフ巨大地震、首都直下地震においては、従来の大規模災害をはるかに上回る物資需要が発生すると同時に、工場、物流センター等の被災による供給の停止、高速道路等の交通の大動脈の寸断が予想され、従来の備えだけでは対応が難しいことも予想されます。

このような状況のもと、本シンポジウムでは、大規模災害発生時、物流はどのように対応するべきかについて、議論していきます。

配信期間

2021年4月30日(金)～5月14日(金)

視聴
無料

配信内容

基調講演「災害とロジスティクス」

講師…………… 苦瀬 博仁 流通経済大学 流通情報学部 教授(2021年3月収録時点)

災害時の物流施策紹介

講師…………… 児玉 徹夫 アサヒロジ株式会社 代表取締役社長
野澤 知広 イオングローバルSCM株式会社 代表取締役社長
溝田 浩司 日本通運株式会社 業務部長

パネルディスカッション「災害発生時、物流はどのように対応するか」

パネリスト…………… 児玉 徹夫 アサヒロジ株式会社 代表取締役社長
野澤 知広 イオングローバルSCM株式会社 代表取締役社長
溝田 浩司 日本通運株式会社 業務部長
苦瀬 博仁 流通経済大学 流通情報学部 教授(2021年3月収録時点)

司会…………… 矢野 裕児 流通経済大学 流通情報学部長 教授

申込締切

2021年4月26日(月)

主催

学校法人日通学園
RKU 流通経済大学

協賛

日本通運(株)/(一社)日本物流団体連合会/
(一社)日本倉庫協会/(一社)航空貨物運送協会/
(公社)全国通運連盟/(公社)全日本トラック協会/
(公社)日本ロジスティクスシステム協会/
日本マテリアル・ハンドリング協会

災害発生時、物流はどのように対応するか

視聴方法



STEP 1

下記の専用フォームへアクセスし、お申込みください。
右のQRコードからもアクセスできます。
<https://www.rku.ac.jp/apply/apply/form/2103001>
※お申込みの受付は2021年4月26日(月)まで



STEP 2

メールで事前に動画限定公開URLをご連絡いたします。



STEP 3

2021年4月30日(金)～5月14日(金)の配信期間中にご視聴ください。
※4月30日(金)午前10:00配信開始、5月14日(金)午後9時配信終了

お問い合わせ

学校法人日通学園 流通経済大学 特別シンポジウム係
〒270-8555 千葉県松戸市新松戸3-2-1 mail:gakuchoshitsu@rku.ac.jp

ロジスティクスの体系的な教育を行う流通経済大学

流通経済大学は、1965年に開学したわが国唯一のロジスティクスに係る高等教育機関で、「流通情報学部」と「物流情報学研究科」を含む5学部9学科5大学院研究科からなる社会科学系総合大学です。開学以来「実学主義」を教育理念に据えて産学連携を推進し、2008年度には経済産業省の研究補助事業に採択され、ロジスティクス人材の養成を目的とする産学連携プログラムの検討を開始。2010年度には「ロジスティクス産学連携コンソーシアム」を設置し、以降、ロジスティクス、物流マネジメント、国際物流、ダイレクトマーケティング、IoT、地域ロジスティクス等の実践講座や企業訪問講座、さらには日本通運寄付講座、全国通運連盟寄付講座を開講するなど、長きにわたる実践教育でロジスティクス分野への人材輩出に努めています。

また、2018年度からは文部科学省の私立大学研究ブランディング事業に採択された実績のある「高度なロジスティクス実現に向けての研究拠点形成と人材育成ーロジスティクス・イノベーション・PJー」を推進中。ロジスティクスの重要性を社会に発信し、超スマート社会に欠かせないロジスティクスのイノベーションを牽引する大学をめざしています。



「ロジスティクス・イノベーション・PJ」推進中